

■春の緑の募金にご協力ありがとうございました。

当委員会の主要業務であります緑の募金運動を本年度も下記のとおり実施することとし、3月25日（木）から5月31日（月）までの間、県下一斉に春の緑の募金運動を展開しました。

今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、街頭募金は中止といたしました。

家庭募金、職場募金、企業募金にご協力をいただきありがとうございました。

9月1日より秋の緑の募金運動を実施しています。みなさまのご協力、よろしく申し上げます。

令和3年募金運動計画

- (1) 目標額 2,100万円
- (2) 募金期間 春期 令和3年3月25日（木）～ 5月31日（月）
秋期 令和3年9月1日（水）～ 10月31日（日）
- (3) 募金方法 学校募金、家庭募金、職場募金、企業募金等
- (4) 主な用途 森林の整備（手入れの遅れた森林の整備、広がる竹林の整備等）
緑化の推進（地域・学校等の緑化、緑化イベントの開催、みどりの少年団育成等学校関係の緑化活動等）

この緑の募金は、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」（平成7年法律第88号）に基づいて実施するもので、森林の整備や各地域・学校・公共施設などの緑化等に活用されています。

令和3年（2021年）春の緑の募金結果は、

街頭募金1万円、学校募金77万円、家庭募金1,472万円、企業募金68万円、

職場募金222万円、その他募金17万円、

合計1,857万円 対前年比の99.3%の実績を上げることが出来ました。

いただきました募金は外部有識者による「緑の募金等運営協議会」で審査等を経た上で、緑化事業の推進に大切にに使わせていただき、皆様方の地域環境の改善等に役立たせていただきます。

「緑の募金」による緑化活動はCO₂の吸収やSDGsに貢献します。



理事長就任の挨拶

鳥取県議会議員 内田 博長



令和3年7月5日開催の臨時総会及び臨時理事会において選任をいただき、本委員会の理事長に就任いたしましたので一言ご挨拶させていただきます。

日頃、県民の皆様には、本県の緑化推進や緑の募金活動にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

本委員会は、戦後の荒廃した山に「緑の募金」を通して緑を取り戻そうと昭和25年に創設され、今日まで県民の皆様のご協力をいただきながら、緑の募金事業を継続して参りました。

森林は、水源のかん養、温室効果ガスのひとつである二酸化炭素の吸収による温暖化の防止や空気の浄化、減災による国土の保全など、県民生活に欠かせない公益的機能を有しており、適切な森林整備の重要性が認識されているところでございます。

しかしながら、高齢化等により施業の意欲が低下した森林所有者も多く、手入れの遅れた森林が増加する一方で、近年は各地で集中豪雨による洪水や、森林の土砂災害が多発しており、森林の持つ公益的機能発揮のための早急な対策が求められています。

森林からの恩恵は、県民全体が享受するものであり、県民みんなで森林を守り育てていくことが大切です。そのためには、県産材の積極的な活用や森林ボランティア活動の支援、未来の森づくりリーダーとなる「みどりの少年団」の育成など継続的な取り組みが必要です。

県民の皆様には、様々な機会を通じて緑化に対する理解を深めていただきますとともに、緑の募金をはじめ各種の緑化推進事業を実施しております本委員会へのご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

緑と水の森林ファンド事業（鳥取県緑化推進委員会智頭町支部の活動紹介）

智頭町土師（はじ）地区では、緑の募金の助成を受け「天木森林公園」のウッドチップ敷設作業を行いました。

天木森林公園は、かつてスキー場だったなだらかな傾斜地を、森林公園として整備した場所です。散策道や多目的に使える芝生広場、ビオトープがあり、たくさんの植物が観察できる場所でもあります。

コロナ禍である今年度は、8月8日の山の日に合わせて地元土師地区民に広く呼びかけ、事前の草刈り作業からウッドチップ敷設まで、約30人で作業を行いました。町産の木材を使用したふかふかのウッドチップで、作業後には歩きやすい綺麗な散策道ができました。

地元の森林公園の環境整備に携わることで、作業後の公園への愛着や森林セラピーをはじめとした森林利用に対する意識向上へとつながることを期待しています。



■緑の募金交付金事業（鳥取県緑化推進委員会境港市支部の活動紹介）

境港市の渡地区では、渡公民館が行っている、夏休み中の小学生を対象とした学びの場である「こども講座」の中に、緑の募金の交付金を活用した「寄せ植え講座」を取り入れました。子供たちは、寄せ植えを行う前に、境港市支部の事務局 担当者より、緑の募金の活動目的や歴史に関して、説明を受けました。それにより子供たちは、学校や家庭で行った募金が、今回の講座のような緑を広める活動につながっていることを理解したうえで、寄せ植え体験が行えました。

一緒に参加された保護者の方からは「今までしていた募金が、こんなに身近なところで使われているとは知らなかったので、勉強になりました。」「自分の街や子供にも、募金したお金が還元されていてうれしい！」という声が多く寄せられました。



今回の「緑の募金」について学ぶことは、秋に、大人向け講座や、別の地区の緑化活動でも行われる予定です。

緑の募金の目的を知り、自分たちの募金で地域に緑があふれることを理解することで、地域の人たちが、より意欲的に緑化活動に取り組むことにつながっています。

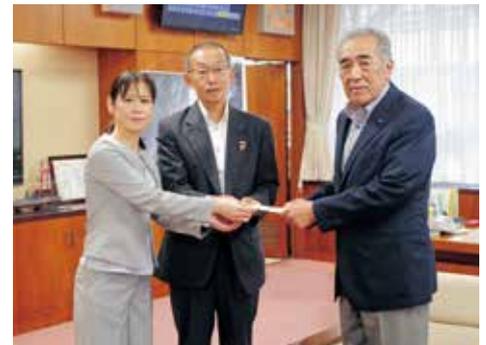


■緑の募金贈呈式

令和3年7月6日（火）、パナソニックアソシエイツ鳥取株式会社様より「緑の募金」へのご寄付があり、県議会議長室において、代表取締役社長山田 哲様、社員代表として田中 浩子様より当委員会内田 博長理事長（県議会議長）へ贈呈していただきました。

「緑の募金」へのご協力、誠にありがとうございました。

ご寄付いただきました「緑の募金」は、身近な環境の緑化推進のため有効に活用させていただきます。



学校緑化推進事業

保育園、幼稚園、小中学校の園庭校庭の整備（樹木の植栽、手入れ等）に助成をしています。本年度は3園、2校で記念植樹や伐採・剪定を行います。

開校 20 周年記念植樹（岩美南小学校）



剪定した枝の片付けを手伝いました
（米子市こたか保育園）



力を合わせて運んでいます
（わかば台こども園）



きれいにお片付けをしました
（米子市彦名保育園）



令和3年7月5日開催の臨時総会、臨時理事会で5名の役員が入れ替わりました。

公益社団法人 鳥取県緑化推進委員会役員名簿

区分	氏名	会員区分	摘要
理事長	内田博長	正会員	鳥取県議会議長
副理事長	池内富久	正会員	鳥取県農林水産部森林・林業振興局長
副理事長	嶋沢和幸	正会員	鳥取県森林組合連合会代表理事会長
理事	奥本範子	正会員	鳥取県連合婦人会会長
理事	亀屋愛樹	正会員	鳥取県市長会事務局長
理事	小谷章	正会員	鳥取県町村会 大山町副町長
理事	谷垣重彦	正会員	鳥取県農業協同組合中央会専務理事
理事	深田真由美	賛助会員	日本海テレビジョン放送(株) 編成局放送運行部長
理事	米谷浩一	正会員	(一社)鳥取県建設業協会専務理事
理事	藤原眞澄	正会員	鳥取県山林樹苗協同組合理事長
理事	荒木隆宏	賛助会員	(株)新日本海新聞社総務局次長
理事	霜村芳照	正会員	鳥取県木材協同組合連合会副会長
常務理事	松原節夫	正会員	(公社)鳥取県緑化推進委員会事務局長
監事	西谷勝之	正会員	(一社)鳥取県造園建設業協会会長
監事	長谷川和郎	正会員	鳥取県椎茸生産組合連合会会長

(任期：令和5年2月総会終了時)



令和4年（2022年）用国土緑化運動・育樹運動の標語を募集しています

国土緑化運動の一環として、植樹及び森林・樹木の保護・育成の助長並びに一般国民の緑化思想の高揚を図るため、緑化に関するポスター等に使用する標語を募集しています。

- 標語の内容**：簡潔で語調がよく、国土緑化の意を表し、植樹及び森林・樹木の保護・育成又は環境緑化意欲の高揚を強調したものであり、創作に限ります。
- 応募方法**：ハガキに住所、氏名、職業（学校名・学年）、標語を記載して応募してください。
- 締め切り**：令和3年10月8日（金）
- その他**：入賞作品の著作権は、公益社団法人国土緑化推進機構に帰属。
- 応募先**：〒680-8570
鳥取市東町一丁目220番地
鳥取県農林水産部森林・林業振興局内
公益社団法人鳥取県緑化推進委員会



※国土緑化運動及び植樹運動ポスターに使用する作品については、必要に応じて一部修正を加えることがあります。



会員募集のお願い

公益社団法人鳥取県緑化推進委員会は、県民の皆様による「緑の募金」等を財源として、森林の整備や緑化の推進を通じて、緑豊かな住みよい県土の発展及び国際緑化に寄与することを目的として設立された公的団体です。

本委員会の組織運営は、緑の募金及び正会員（県、市町村、団体、個人）及び賛助会員（企業）の皆様からの会費を主要な財源としており、県民の皆様のご理解・ご協力の上に成り立っています。

趣旨にご賛同いただける皆様のご加入を心よりお願い申し上げます。

会員年会費：個人・団体・企業 一口 1万円

お問い合わせ先

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220
鳥取県農林水産部森林・林業振興局内
公益社団法人鳥取県緑化推進委員会
電話：0857-26-7416
FAX：0857-26-8192
URL：<http://www.tottori-green.or.jp>

